

日本プロテオーム学会2016年大会 ランチョンセミナー

創薬及び診断のための キノーム解析用ペプチド・プロテインアレイ

日時：7月29日(金) 12:15～13:10

会場：北里大学薬学部 白金キャンパス 新2号館 2F

講演者：片山 佳樹 教授
九州大学大学院工学研究院

薬物探索、薬効評価、投薬前診断などの疾患の診断においては、細胞機能の詳細な指標が必要である。ここでは、そのようなツールとして細胞機能の決定主体である細胞内プロテインキナーゼの活性をプロファイリングできるマイクロアレイをご紹介します。

このアレイは、種々のキナーゼに対する基質ペプチドあるいはタンパク質を固定化したチップであり、細胞の破碎液で処理することにより、そこに含まれるキナーゼの活性総体を知ることが可能である。これにより、例えば、制がん剤の耐性にかかるパスウェイや、薬物の効果の指標を取得することによる薬物探索などが可能である。本技術においては基質の固定化が重要であるが、特にタンパク質の固定は複雑である。これに対しては Sysmex の開発した Cohesin/Dock-tag システムを利用することで解決できる。

本セミナーは、これらのアレイの現状と今後の可能性についてご紹介する。

本講演前にシスメックス株式会社より
ProCube® サービスをご紹介いたします。

ProCube®

Harness the Power of Nature

ProCube® についてのお問い合わせ： procube.sysmex.co.jp

Tel 078-991-2212

E-mail procube.japan@sysmex.co.jp



製造販売元

シスメックス株式会社

本社 神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-1 〒651-0073

研究開発センター 神戸市西区室谷 1-1-2 〒651-2241 Tel 078-991-2212 Fax 078-992-1082

東京支社 東京都品川区大崎 1-2-2 〒141-0032 Tel 03-5434-8556 Fax 03-5434-8557

www.sysmex.co.jp



注：活動及びサイトの適用範囲は規格により異なります。
詳細は www.tuv.com の ID 0910589004 を参照。
Notes: Scopes of sites and activities vary depending on the standard.
For details, refer to the ID 0910589004 at www.tuv.com